

韓国で「アフリカ豚コレラ」の発生を確認！

2007年にロシアでアフリカ豚コレラが確認されて以降、その発生地域がさらに拡大し、9月17日、韓国で本病の発生が確認されました。

これまでアジアでは、中国で昨年8月から継続して発生しており、今年に入ってベトナム(2月)、カンボジア(3月)、北朝鮮(5月)、ラオス(6月)、フィリピン(7月)、ミャンマー(8月)で発生しています。

日本に本病が侵入するリスクがさらに高まっています。毎日の健康観察と異常の早期発見、早期通報をお願いします！

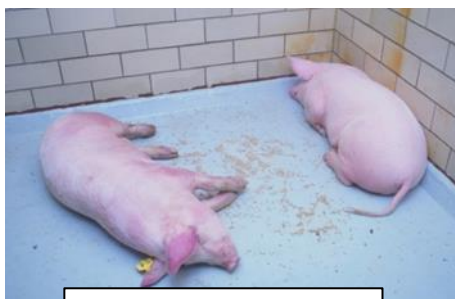


発生状況

| | |
|------|------------------------|
| 発生件数 | 1件 |
| 発生場所 | 韓国京畿道坡州市 |
| 発生月日 | 9月17日 |
| 死亡頭数 | 5頭 |
| 淘汰頭数 | 3. 950頭 [同一農場主の2農場] |

アフリカ豚コレラの症状

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42℃)、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。



突然死やうずくまり



耳の紅斑

写真出典: USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center

豚、いのしし飼養者の皆様へ

飼養衛生管理基準の遵守により、本病の侵入防止・発生予防に努めていただきますようお願いいたします。特に肉及び肉製品が含まれている可能性のある飼料を給与する場合は加熱をお願いします(70℃以上30分以上または80℃以上3分以上)。

また、出入りする車両や農場周辺の消毒をお願いします！